

女川原子力発電所2号炉 説明スケジュール（耐津波関係）（前回ご説明（2018.6.7審査会）からの変更点）

別紙2

平成30年6月12日
東北電力株式会社

標準状況 (%) ^{※1}	平成29年																												備考	変更事由																																																	
	10月							11月							12月							1月									2月							3月							4月							5月							6月							7月							8月						
	2	9	16	23	30	6	13	20	27	4	11	18	25	1	8	15	22	29	5	12	19	26	2	9	16	23	30	6			13	20	27	3	10	17	24	31	7	14	21	28	4	11	18	25	2	9	16	23	30	6	13	20	27																								
耐津波設計方針（第5.40条）																																																																															
① 基準適合（共通）																																																																															
I. はじめに	90%																																																																														
II. 耐津波設計方針について																																																																															
1 基本事項																																																																															
1 津波防護対象の選定	90%																																																																														
2 敷地及び敷地周辺における地形及び施設の配置等	90%																																																																														
3 基準津波による敷地周辺の浸水・浸水域	70%																																																																														
4 入力津波の設定	70%																																																																														
5 水位変動・地盤変動の評価	90%																																																																														
6 設計または評価に用いる入力津波	70%																																																																														
2 設計基準対象施設の津波防護方針																																																																															
1 敷地の特性に応じた津波防護の基本方針	90%																																																																														
2 敷地への浸水防止（外郭防護1）	80%																																																																														
3 雨水による重要な安全機能への影響防止（外郭防護2）	80%																																																																														
4 重要な安全機能を有する施設の隔離（内郭防護）	70%																																																																														
5 水位変動に伴う取水性低下による重要な安全機能への影響防止	70%																																																																														
6 津波監視	95%																																																																														
7 津波影響軽減施設	90%																																																																														
3 重大事故等対応施設の津波防護方針																																																																															
1 敷地の特性に応じた津波防護の基本方針	90%																																																																														
2 敷地への浸水防止（外郭防護1）	70%																																																																														
3 雨水による重要な安全機能への影響防止（外郭防護2）	70%																																																																														
4 重要な安全機能を有する施設の隔離（内郭防護）	70%																																																																														
5 水位変動に伴う取水性低下による重要な安全機能への影響防止	70%																																																																														
6 津波監視	90%																																																																														
4 施設・設備の設計・評価の方針及び条件																																																																															
1 津波防護施設の設計	80%																																																																														
2 浸水防止設備の設計	80%																																																																														
3 津波監視設備の設計	95%																																																																														
4 施設・設備等の設計・評価に係る検討事項	80%																																																																														
② 論点「防潮堤の構造成立性」																																																																															
1 防潮堤の構造成立性																																																																															
1 設計方針	90%																																																																														
2 構造成立性	70%																																																																														
③ 論点「取放水路からの流入防止」																																																																															
1 取放水路からの流入防止																																																																															
1 設計方針	80%																																																																														
2 構造成立性	70%																																																																														

【凡例1】

- : 審査会を実施中の項目
- : これまで審査会を実施していない項目
- : クリティカルパスとなる項目

☆ : 審査会希望時期
▼ : 進捗資料提出時期

【凡例2】

- : 変更後
- : 変更前

※1 実施中の評価、先行プラント審査の反映量に応じて設定